

尾崎広道（自由クラブ）

蒲郡市名入り
ユニフォームについて

問 イベントやボランティア時に蒲郡市の名前入りユニフォームを準備し、貸し出しを行わないか。

答 市のアピールになり、大きな宣伝効果が期待できる。今後ユニフォームを作る際には、極力「蒲郡市」と入れることを検討し、市民や団体が作る時も蒲郡の文字を入れていただくよう協力を求める。

旧「南風荘」跡地の今後の対応について



旧「南風荘」跡地の様子

問 近隣に対する説明と今後の対応は。

答 地質調査と実施設計の結果を基に説明を行う。景観的、修景的考慮をしての予算化はしていないが、安全面を第一として効果的、経済的な対策について、よりよい方向に進めていきたい。

喚田孝博（自由クラブ）

地域防犯対策について

問 市内における犯罪等の発生状況はどうか。

答 市内での刑法犯認知件数は、平成23年までは千件を超えていたが、ここ数年は減少傾向にある。

問 市内の防犯活動団体の活動状況はどうか。

答 小学生の登下校を見守るスクールガードが総勢440名。夜間に定期的に巡回するパトロール隊が7隊、このうち西浦地区、東部地区では青パトによる巡回活動を行っている。

問 地域住民による防犯活動と共に街頭防犯カメラ



蒲郡駅東駐輪場の防犯カメラ

の設置は、犯罪防止に効果があるとされるが、設置に向けた取り組みはどうか。

答 犯罪の防止、防犯力の向上に効果のあるものだと認識しており、早ければ今秋から、防犯カメラ設置に関する補助制度に取り組んでいきたい。

鈴木基夫（自由クラブ）

人工内耳の補助・助成について

問 人工内耳対象者の把握と現状は。

答 正確な数字は把握していないが、聴覚障害者

3級以上の方で若干名いるのではと推測する。

問 県内の助成状況はどうか。

答 昨年度豊橋市、今年度豊川市が助成を始め、名古屋市を含む県内38市中12市で助成を行っている。

問 日常生活用具給付の考え方は。

答 在宅障害者が支障なく日常生活を送るための地域生活支援事業として支給するものであると考えている。

問 今後の対応について伺う。

答 近隣市町村の状況を踏まえ、日常生活用具の支給対象品目に加える方向で、実施に向けて考えていく。

日恵野佳代（無党派・日本共産党）

巡回バスを市内すべてに

問 あじさいくるりんバスの利用状況や利用者の声をどう把握しているか。

答 4月は1日平均28・3人、5月は1日平均で



あじさいくるりんバス

18・7人の利用。形原の高齢者の利用がほとんどだった。ルート変更や市民病院までの運行を求めるような意見があった。

問 市内全てに巡回バスを走らせる必要性についての認識を伺う。

答 一気に実施するのではなく、持続性の高い公共交通体系を構築したい。

空き家対策を早急に

問 昨年の9月定例会で設置を求め、研究していくと答弁のあった空き家バンクへの取り組み状況は。

答 できるだけ早く導入したいと考えている。